

# 令和6年能登半島地震に係る災害派遣について

**全般**

- 令和6年1月1日（月）1610頃、石川県能登地方を震源とする最大震度7（M7.6、深さ約16km）の地震が発生。
- 同日1645、石川県知事から陸上自衛隊第10師団長（守山）に対して災害派遣要請があり、同時刻受理。
- 2日（火）1040、陸自中部方面総監を長とする統合任務部隊（JTF）を編成。
- 4日（木）0900、富山県知事から陸上自衛隊第10師団長（守山）に対して災害派遣要請があり、同時刻受理。
- 9日（火）、陸自第10師団長が富山県知事から災害派遣撤収要請を受け、富山県における活動を終了。
- 2月2日（金）0800、自衛隊は統合任務部隊（JTF）から、地域に密着した陸自中部方面隊を中心とする約1万人の災害派遣態勢に移行。引き続き、被災者に寄り添ったきめ細やかな生活支援活動等を実施中。

**防衛省・自衛隊の活動**

<7月16日（火）～7月21日（日）の主な活動>

**【入浴支援活動】**  
**珠州市において入浴支援活動を実施**  
 （陸自中部方面後方支援隊、第10後方支援連隊等）



**21日までの活動実績（延べ）**

**人命救助：**救助・・・約1,040名

**衛生支援：**診療・・・約670名  
 患者輸送・・・約720名

**輸送支援：**糧食・・・約4,266,000食  
 飲料水・・・約2,334,000本  
 毛布・・・約19,000枚  
 燃料・・・約234,000L 等

**給食支援**・・・約259,000食

**給水支援**・・・約6,400t

**入浴支援**・・・約481,000名

**「はくおう」利用者**・・・約2,600名

**道路啓開：**県道1、6、52、57、266、  
 285号及び国道249号 等の一部区間

